

「転倒」「墜落・転落」「腰痛」 事故防止セミナー【集中講座】

講義1 「脚立からの転落災害の現状と防止対策の展望」 13:35～

- § 人の行動・運動と労働災害の関係
- § バランスの乱れによる転落の防止～脚立・はしごの事故防止基準
- § 滑りやつまずきによる転倒の防止 § 人間工学的な災害防止の考え方
- § 安全目標の設定

講師 成蹊大学 工学部理工学科 機械システム専攻
産業人間工学研究室 准教授 菅間 敦氏



首都大学東京で博士(工学)を取得後、労働安全衛生総合研究所研究員を経て現職。専門は人間工学および労働安全衛生。特に人の姿勢制御や作業動作の研究を通じて、脚立作業時の転落災害防止や重量物取扱い作業の負担軽減など、労働現場の安全性向上を目的とした研究に従事。

講義2 「作業・作業環境整備による転倒、腰痛予防対策」 14:35～

- § 転倒、腰痛の労働災害事例から環境整備及び安全管理面での予防のポイント

講師 中央労働災害防止協会 中部安全衛生サービスセンター
安全管理士 清水 一人氏



NTN(株) 本社安衛統括部門に16年在籍、ISO45001の導入、安全監査や教育など労働災害の予防管理を専門とする。2023年4月より現職、安全管理士として企業の安全衛生診断、研修等を担当。
労働安全コンサルタント(機械)、作業環境測定士(1種:粉じん、有機) 他

講義3 「転倒、腰痛を防ぐヒケツ」 15:35～

- § 転倒 ①転倒とは ②立位・動的バランス不良を招く因子
③筋力低下を予防するトレーニング、他
- § 腰痛 ①腰痛とその原因は ②意外に多い椎間関節由来の腰痛と予防策
③椎間板ヘルニア、腰部、脊柱管狭窄症、脊柱変形、腰椎の圧迫骨折
④怖い腰痛(red flag) ⑤仙腸関節由来の腰痛

講師 愛知淑徳大学 健康医療科学部
教授 和田郁雄氏



名古屋市立大学医学部卒業後、同大学病院リハビリテーション部部長、同大学院リハビリテーション医学講座教授、同大学名誉教授、客員教授を経て現職。

日時: 2025年8月20日(水) 13:30～16:30

受付開始 13時から

場所: ウィンクあいち 1301特別会議室

名古屋市中村区名駅4丁目4-38

会場参加
定員: 70名

WEB参加 希望の方
Zoomウェビナー



申込締切
8/18(月)



申込みは、ホームページ(www.airouki.or.jp/training/)または右の二次元コードからお願いします。

<個人情報の利用目的>

いただいた情報は、当会の的確な実施とセミナー等の案内で利用します。同意なく上記以外の利用を行うことはありません。

主催: 公益社団法人愛知労働基準協会/愛知健康安全交流会

共催: 建設業労働災害防止協会 愛知県支部

担当 塩谷 (052-221-1438)